

立冬を過ぎ、朝ごとに冷気が加わるこの頃、身も心も引き締まります。茹だるような暑さの夏が、まるで幻だったかのように、冷え込みが厳しい毎日ですね。

体が冷えると、血行が悪くなります。血行が悪くなれば、体や頭が働きにくくなります。体の動きが悪くなると、節々の痛みや転倒・骨折につながります。頭が冴えないと、心が晴れず気持ちが沈みます。まさに「冷えは万病のもと」であります。グリーンスタッフと一緒に、体も心もぽかぽかになりませんか？寒さを忘れるくらい、快適で楽しい時間をお届けします♡



グリーンからハッピーニュース発信！
秋の便りが届きました。



【桐生・M様】パーキンソン症状に波があり、お庭に出るのも大変な日がありますが、ご本人のペースで植物を愛でたり、裁縫に勤しんだり、丁寧な暮らしを送っています。コスモスを摘んで、一緒に秋を感じました。



【桐生・M様】広いM様宅のお庭。秋はサフラン、彼岸花が咲きました。赤城山を眺めながら、秋の散歩を楽しみました。夏の間、骨折で固定していた手首は順調に回復し、これまで通り杖を使いこなせるようになりました☆

【前橋・H様】9月号で温かい作風のちぎり絵をたくさん掲載させてもらいました。作者、お顔お披露目です。「コスモス街道」と命名したお散歩コースを軽快な足取りで歩いています。



【桐生・T様】洋ラン栽培の達人。毎回、見事に咲き誇っています。モデルのようなポージングが素敵なT様。ランに負けずお美しい♡今秋は、玄関先に秋明菊も咲いていました。ピンク色が綺麗ですね。



【前橋・M様】失語症がありSTと一緒に言語のリハビリに励んでおられます。言葉で気持ちを伝えるのに困難さがあるM様。代替手段として書字練習にトライ中。歴史が大好きだったとのことで、歴史人物カルタから5名選んでいただき、STが蛍光ペンで書いた文字をなぞり書きしています。一生懸命取り組んで下さり、2~3文字の模写が可能になりました。愛する奥様にメッセージを伝えることが目標です。



看護師の石原絵美

(いしはら えみ)です。回復期病棟、訪問看護、クリニック外来、施設夜勤介護等々…様々な分野をかけもちしながら経験を積んできました。細身ですがタフです。ご自宅への訪問は初めてで、ちょっと緊張しますが、持ち前のガッツで頑張ります！



作業療法士の関本悠貴

(せきもと ひろき)です。訪問看護歴14年のベテランです。これまでの経験を生かしながら、更なる高みを目指します！趣味は自動車整備。訪問業務用とプライベート用の2台持ち。車好きの方、ぜひお話ししましょう♪



投稿コラム第28弾 (前橋・K様)



『オトナの責任』

幼稚園・保育園児のバス置き去り事故が多発している。記憶に新しいのは、静岡県牧之原市の川崎幼稚園での事故だ。

事故が起きたのは9月5日。3歳の女兒が、猛暑のバスに5時間にもわたり置き去りにされた。気温は30℃を超え、発見時、女兒の体温は40℃まで上がっていたようだ。暑さに耐えられなかったのだろう。服を脱ぎ上半身裸の状態、近くには空の水筒が転がっていたとか。死因は熱中症。幼い子供が、なぜこんなことに巻き込まれ、大切な命を落とさねばならないのか。置き去り事故のニュースに触れる度にいたたまれない気持ちになる。

そして、今回の事故も園のズサンな安全管理が浮き彫りになった。バスには当時の園長と職員1名が乗車していた。2人とも「相手が確認すると思っていた」と女兒の下車を確認しなかったらしい。園児下車後の車内清掃やアルコール消毒を怠っていたことも調査で判明した。決まり通りに行っていれば、置き去りになっていることにすぐに気づけたはずだ。酷い。

更に事故後の会見。園長は、女兒の名前を言い間違え、あげく「私も人間なので」と、まるで他人事のような発言をした。死者への冒瀆である。酷過ぎる。

私は、元銀行員だ。出納業務も行ってた。日々、多額の金銭が出入りする世界。「自分のミスが大変な結果になる」というプレッシャーが常にあった。役職については、それは更に重くのしかかった。必ず複数人を立ち合わせ、何度も確認を行った。それでもズレが生じた時は、自分が責任をとる覚悟で臨んでいた。

人命と金銭を比較するのは不謹慎なのかもしれないが、細心の注意を払ってトラブルを予防してきた私にとって、今回のような報道は「仕方ない」では済ませられない憤りを感じる。

置かれた立場や業務内容は違えど、責任が伴わない仕事など存在しない。ミスが起きぬよう、あらゆる策を講じること。取り組み内容を常に見直し、必要とあれば改善を図ること。自分の仕事に誇りと覚悟をもって誠心誠意向き合うこと。私はそれが、「オトナの責任」だと思っている。

【みどり・K様】デイサービスで取り組んでいるアクティビティの作品集を見せて下さいました。季節の植物をモチーフにした色とりどりの貼り絵。どの作品も創意工夫が凝らされた秀作！右片麻痺のK様は、なんと左手だけで作っています。秋の作品が完成間近だそうです。楽しみ♪



♡K様のように、デイサービスと訪問看護を併用されている方も大勢いらっしゃいます。デイに元気に通っていただけると、日々の健康管理を支援することも訪問看護の大切な役割だと考えています。デイで楽しい時間を過ごされたお話を聞くと嬉しくなります。他サービスの関係職員さんとも、積極的に連携をとりながら、生活を支えるお手伝いをしていきます。